



「調査書学期(進路用)学習成績確認票」が配付されました

本日、各担任の先生方から、調査書に掲載される「成績表(調査書学期(進路用)学習成績確認票)」が配付されました。前期から変化している人もいれば、そうでない人もいます。今回の成績をもとに、調査書を作成し、共通選抜で利用するA点(成績の点数)とC点(主体的に取り組む観点の点数)が確定しました。

私立高校について

・12月の進路相談では、学校によって違いがありますが、3月調査書学期の成績を参考にします。

(一部、3年の前期でも可としている学校もありますので要確認)

・調査書学期の成績が確定したことで、志願資格が得られる学校が選択できると思いますので、ご家庭でよくお話しして、志願先を決めてください。コースや学科の確認もお願いします。基準については、学校説明会や相談会で具体的な数字が示されているかと思いますが、日程の都合でまだ行けておらず、わからない場合、早めに担任に相談しましょう。また、25日以降に学校見学や説明会に参加して、志望校が変わる場合は、面談までに担任に申し出るようにしましょう。

公立高校について

・前述したとおり、A点とC点は確定しましたが、B点(当日の学力検査の得点)とD点(特色検査の得点※一部のみ)は、2月の入試当日まで確定しません。別な言い方をすると、これから努力できるのは、この2つのみです。

・今回の進路希望調査で最終決定ではありませんが、A点やC点、11月の実力テストの結果を合わせ、B点・D点については、自分の伸びしろを現実的に考えて可能性を探っていきましょう。

・今の自分の取り組みを振り返ってください。これから入試がある2月中旬まで約3か月。あなたは落ち着いてメンタルを保って努力を続けられますか。すでに寝れない、食べれない等の身体的な不調に現れている、常に不安でハラハラしている、「どうせやってもだめだ」と投げやりになっている…。それらは黄色信号。志望校があなたと見合っていないのかもしれない。志望校を選択するのは大変です。自分と向き合うことであり、現実と向き合うことであり、精神的にきついことが多いです。だからこそ、保護者の方や担任の先生と相談し、自分の考えや気持ちを整理したり、現実的なアドバイスをもらったりして、よりよい選択をするプロセスを踏むのです。

・12月の三者面談では、担任の先生から現時点での可能性についてお話がありますので、冷静に受け止め、自分の進路についてよく考えてみてください。

「第3回進路希望調査」の締め切りは11月25日(月)です!

今回の調査を経て、担任が12月の面談の準備をしますので、私立高校については最終決定をお願いします。公立については1月まで時間がありますが、こちらも受験する可能性が高い学校を絞っていきたくところです。私立高校について、これまでの面談で名前が出ていない学校、足を運んでいない学校、基準に届いていない学校、または届いているか分からない学校、出席日数や加点など、不安がある等場合は、必ず事前に担任に相談をしましょう。ご

「令和7年度神奈川県公立高等学校入学者選抜のインターネット出願における志願者情報登録の承諾のお願い」の提出も合わせてお願いします!

こちらはインターネット出願を行う場合に個人情報を取り扱う必要があるため、事前の承諾が必要になります。